

主な副作用症状のグレード評価

	Grade1	Grade2	Grade3
悪心	摂食習慣に影響のない食欲低下	顕著な体重減少、脱水、または栄養失調を伴わない経口摂取量の減少	カロリーや水分の経口摂取が不十分； 経管栄養/TPN/入院を要する
嘔吐	治療を要さない	外来での静脈内輸液を要する； 内科的治療を要する	経管栄養/TPN/入院を要する
便秘	不定期または間欠的な症状； 便軟化薬/緩下薬/食事の工夫/ 浣腸を不定期に使用	緩下薬または浣腸の 定期的使用を要する持続的症狀； 身の回り以外の日常生活動作の制限	排便を要する頑固な便秘； 身の回りの日常生活動作の制限
下痢	ベースラインと比べて ＜4回/日の排便回数増加 ベースラインと比べて人工肛門からの 排泄量が軽度増加	ベースラインと比べて 4-6回/日の排便回数増加 ベースラインと比べて人工肛門からの 排泄量の中等度増加 身の回り以外の日常生活動作の制限	ベースラインと比べて 7回以上/日の排便回数増加 ベースラインと比べて人工肛門からの 排泄量の高度増加 身の回りの日常生活動作の制限 入院を要する
口内炎	症状がない、または軽度の症状； 治療を要さない	経口摂取に支障がない中等度の 疼痛または潰瘍； 食事の変更を要する	高度の疼痛； 経口摂取に支障がある
手掌・足底発赤知覚不全症候群（手足症候群）	疼痛を伴わない 皮膚の変化または皮膚炎 (例：紅斑、浮腫、角質増殖症)	疼痛を伴う皮膚の変化 (例：角層剥離、水疱、出血、亀裂、浮腫、 角質増殖症) 身の回り以外の日常生活動作の制限	疼痛を伴う高度の皮膚の変化 (例：角層剥離、水疱、出血、亀裂、浮腫、 角質増殖症) 身の周りの日常生活動作の制限
末梢性運動ニューロパチー	症状がない； 臨床所見または検査所見のみ	中等度の症状 身の回り以外の日常生活動作の制限	高度の症状 身の回りの日常生活動作の制限
末梢性感覚ニューロパチー	症状がない	中等度の症状 身の回り以外の日常生活動作の制限	高度の症状 身の回りの日常生活動作の制限
倦怠感	だるさがある、または元気がない	身の回り以外の 日常生活動作を制限するだるさがある、 または元気がない状態	身の回りの 日常生活動作を制限するだるさがある、 または元気がない状態
高血圧	収縮期血圧120-139mmHgまたは 拡張期血圧80-89mmHg	ベースラインが正常範囲の場合は 収縮期血圧140-159mmHgまたは 拡張期血圧90-99mmHg； ベースラインで行っていた内科的治療の変更を 要する； 再発性または持続性(≥24hr)； 症状を伴う>20mmHg以上(拡張期血圧)の上 昇または以前正常であった場合は >140/90mmHgへの上昇； 単剤の薬物治療を要する	収縮期血圧≥160mmHg以上または 拡張期血圧≥100mmHg； 内科的治療を要する； 2種類以上の薬物治療または以前よりも強い治療 を要する